

別表2 経営計画のロードマップ

分類	取組内容	第1期		第2期			
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
流域下水道維持管理業務	放流先水域の水質の維持	排水基準の遵守 良好な放流水質の維持					
	運転管理体制の強化	組織の改編、職責の明確化		効率的な業務執行体制の構築			
	業務内容の見直しによる機能強化の推進	業務内容の精査・見直し		迅速な状況判断による水処理施設の運転			
	運転管理技術の確保と向上への取組	有資格者の計画的採用		資格取得の奨励		技術力の向上	
		運転管理要領の充実		技術力の安定			
		記載方法・様式の統一		運転管理履歴の保管		運転方法の改善	
	外部委託の活用	外部委託の仕様や枠組みの検証		外部委託の活用			
	危機管理のための取組	悪水流入の調査 悪水流入後の水処理は、対応マニュアルに基づいて対応 不明水等による流入量増加時は、対応マニュアルに基づいて対応 県、市町、公社で情報を共有し、不明水等の原因究明調査を行うとともに対策を協議					
		下水道事業継続計画(B-CP)の策定					
	施設延命化への取組	情報の集約		長寿命化計画策定へ積極的に参画			
運転管理技術の調査研究	予防保全計画を策定し、計画的に点検や修繕の実施 機器の運転時間の平準化 実験運転の継続的实施 技術レポートを作成・発表						
汚泥処理業務	安定的な汚泥処理業務の推進	処理計画を策定し、協力業者と調整					
	県との協働による今後の汚泥処理の検討	汚泥発生量の予測等技術的支援、汚泥の発生抑制、有効利用について県と協働で検討				安定的な汚泥処理業務の実施	
普及啓発施設管理業務	普及啓発活動の強化	啓発内容・方法の見直し		下水道に対する関心が高まる普及啓発活動へ			
		施設の新たな利用価値を検討		啓発イベント会場としての施設活用			
普及啓発業務	施設見学者増への取組	目標設定		見学内容の見直し 施設見学誘致活動の実施			
		対応要員の拡充		施設見学受入体制の充実			
	啓発イベント、既存メニューの見直し	関係機関主催啓発イベントへの出展 見学メニューの企画・立案 魅力ある体験型施設見学の実施 地域の課題や実情に応じた啓発活動の実施					
調査研究事業	日常的な維持管理を行うための技術研究の実施	研究内容の精査		既存施設の稼働等を工夫した効率化運転の実施 運転管理技術の改善 職員の技術力向上			
研修事業	インターンシップ研修生の受入れ	インターンシップ研修の実施					
	下水道関連職員研修	下水道事業に従事する職員の知識や技術の幅を広げるための研修・説明会の実施					
県市町支援事業	事業場排水の分析と指導補助	緊急時に、事業場排水の水質分析業務の受託及び計量証明書発行並びに事業場への指導補助を実施					
	県発注建設工事の支援	県が発注する処理場及びポンプ場の建設工事が円滑に進むよう支援し、業務を補助					
排水設備工事責任技術者認定事業	排水設備の設計・施工管理を行う排水設備工事責任技術者認定事業の実施	円滑な事業の実施					
経営基盤の確立	技量の安定と人材確保	資格取得の奨励策実施		専門技術の習得 技量の安定			
		職員採用の検討		技術系職員の増員による技量の安定・継続			
	職員構成と組織運営	育成プログラムの仕組・方法の検討		将来を見据えた人材の育成			
		職員定数の適正化、業務の効率化		総人件費の増加抑制			
		財務計画の策定		個別の事業計画に反映			

注 は、準備期間
 は、実施期間